

学校運営協議会会議録

学校名 井荻小学校

記録者 岩崎 路子

開催日時	1月15日(水)10:00～
開催場所	校長室
出席者(委員)	田中校長、東海林会長、田中会長職務代理、山中委員、境原委員 岩渕委員、松尾委員、嶋田委員、岩崎委員
出席者(学校)	佐々木副校長
傍聴者人数	0

会議内容(次第順)

1会長挨拶 2校長挨拶

3報告事項

(1)学年の様子(2・3年生)について報告。

- ・2年:学年の人数、支援が必要な子どもの人数、様子について報告。
 - ・2年:3年生になっても支援員さんがいてくれると助かります。
 - ・3年:学年の支援が必要な子どもの人数、様子について報告。
 - ・3年:環境サミットに出席します。
- 支援本部の協力があるので、子ども達は楽しんで取り組んでいます。

(2)経営・評価計画報告書の結果と分析。

- ・目標実現の為の取り組みと結果、成果について報告。
 - ・いおぎ教室に行っている子どもと支援の必要な子どもの人数について報告。
- 支援を必要とする子供に対してコーディネーターを中心に方針を定める事は大事な事だと思います。
- 個別の目標、指導計画もコーディネーターを中心に方針を定めていって下さい。
- ・課題に対しての保護者とのコミュニケーションはどうですか？
- 保護者会のあり方を考えていきたいです。
- 保護者は子どもの話だけを聞いていると一方的な考えになってしまうので、保護者会で状況説明があると良いと思います。
- 保護者会で学級の様子報告が出来る様にします。
- ・働き方改革の取り組みにある自己申告目標の内容はどんな事ですか？
- 月の時間外労働時間の目標や仕事内容の目標を書いています。
- 負担感は減っていますか？
- 減っていると思います。
- ・先生は教科の指導などしなくてはいけない内容があるため授業の計画の仕方が課題だと思います。
 - ・令和7年度ICT改革があり、持ち帰りが出来る様になります。
- 働き方改革と逆行しないようにしてください。
- ・支援が必要な子どもが環境教育などの外での活動で教室の中とは違う良い面が出ているのでそういう機会が多いことは良いと思います。
 - ・学校関係者評価は全ての目標に意見を書くのは難しいので書ける所だけ書く。
 - ・1月中に意見提出→次回学校運営協議会で報告→教育委員会へ提出

(3)いおぎ丸より

- 1月 1年凧作り、絵手紙
 3年、5年環境サミット
 4年おことの歴史と演奏
 6年水鳥の住む水辺喪失事業シンポジウム
 3年バリアフリー、車いす、認知症の授業、点字
- 2月 2年犬となかよし
 3年校内野鳥観察会、むかし生活体験
 1年むかし遊び
 漢検
 土曜クラブ、ソーラークッキング
 書初め展期間中、生け花展示

今年度6年生の社会の授業での生け花をしましたが、今後はどうなりますか？
→来年度になってから検討します。

4協議事項

(1)CSアンケート調査結果の分析と活用について

- ・個人面談について要望が多かった。
→学校対応済み。
- ・相談する事に迷いがある人に解る様な相談先の伝え方をして下さい。
- ・不安や問題についてアンケートで反応がありました。
- ・挨拶についてはコロナ前の考え方で進めて良いと思います。
- ・CS委員は任期が有って変わっている事をお知らせしましょう。
- ・子どものアンケートの内容を先生も見ていかして欲しいです。

(2)その他

- ・広報誌3月上旬発行
- ・CSアンケート、新委員の挨拶、年間報告、PTA、6年生徒との懇談会、CS組織表

次回の会議日程

日時	2月15日(土)9:30～
会場	校長室